

令和4年（2022年）5月16日

報道関係 各位

真庭市役所

令和4年度

「部局経営目標」を公表しました

真庭市では、年度当初に、市長と各部局の部局長との間で協議を行い、当該年度の部局の役割や重点的に取り組む事業を「部局経営目標」として宣言しています。

真庭市ホームページにおいて公表しましたので、取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

【部局経営目標の目的】

- ・各部局長が使命を再確認し、その実現に向け、今年度に何をすべきか課題を明確化
- ・自発的、意欲的な職員の取り組みを促すことにより、組織としての力を最大限に引き出す
- ・各部局が重点的に取り組む事業やその成果を公表し、事業の達成を約束すること、また事業の達成にあたり市民のご協力をいただくこと

を目的に、真庭市独自の取り組みとして平成26年度から実施しています。

<公表資料ファイル>

- 令和4年度部局経営目標
- 令和3年度部局経営目標達成状況

<各部局の主な経営目標>

別紙一覧参照

※各部局の目標内容については、直接各部局へお問い合わせ願います。

※真庭市ホームページ 番号検索 1095

お問い合わせ先▶

総合政策課（担当 樋口・森田）

TEL0867-42-1169

FAX0867-42-1353

各部局の主な経営目標一覧

各部局の主な成果目標の構成は以下のとおり。

「事業成果目標項目」・・・「事業内容」(成果指標)

【市長直轄組織】

- 緊急時の市民への迅速な情報伝達を目的として「消防・防災情報配信システム」を構築します。・・・真庭市防災情報配信サービスの普及(システム登録者数)

【総合政策部】

- まにわ版 SDG s の普及促進及び実践・・・県内 SDG s 未来都市 4 都市との連携(連携ツアー参加者数)
- キャッシュレス・市民ポイント事業の導入と推進・・・地域通貨や市民ポイント基盤の導入(コンソーシアム設立)

【総務部】

- 健全な財政運営と適正・効率的な行政執行・・・中期財政計画のローリングによる健全な財政運営の維持(経常収支比率)
- 高校生等に対する選挙啓発を実施し、若年層の政治参加及び有権者としての意識改革を図ります。・・・今年度新たに有権者となる層への啓発活動実施(18歳投票率)

【生活環境部】

- 2050 カーボンニュートラルまにわの構築・・・「脱炭素先行地域」選定による 2050 年温室効果ガス排出量ゼロの脱炭素社会の実現(市の事業における温室効果ガス排出量の削減量)
- 旧遷喬尋常小学校校舎整備・活用事業・・・保存活用計画策定に向けた具体的な活用方法、修理補強等についての検討(保存活用計画策定)

【健康福祉部】

- 健康づくりの推進・・・歩数増加につながる取組の積極的推進(歩数アップ関連事業への参加延べ人数等)
- 住民主体の地域の拠点づくり・・・介護予防、認知症予防や高齢者の活躍の場である集いの場の推進(週1回以上の集いの場の数)

【産業観光部】

- 真庭市経済産業ビジョンに基づく、循環型経済の推進・・・産業プラットフォームの構築と産業の多様化(創業件数等)
- 地域内の再生可能エネルギー自給率 100%の実現を目指した施策の推進・・・真庭第 2 バイオマス発電所の前提条件の整備(再生可能エネルギーによるメリットの創出を目指した協議体の設立等)

【建設部】

- 官民連携によるまちづくりの推進・・・北町公園について市民等の意見を幅広く聴き、将来的な公園のあり方を検討(北町公園検討会議の開催数等)
- 道路環境整備事業の推進・・・道路の安全と地域的美観を維持し地域の小さなしごとを創出

(登録団体数等)

【会計管理者】

- 公正・適正な会計管理・・・公正・適正な会計事務の執行（支払い遅延件数）
- 会計事務の高度化・・・会計事務研修で事務処理能力の向上（出納検査指摘件数）

【議会事務局】

- 市民に積極的に情報発信し、開かれた議会を目指します。・・・議会ホームページコンテンツの充実、SNS等を活用した積極的な情報発信の実施（アクセス件数）

【教育委員会】

- 地域学校協働活動の推進・・・地域と学校が連携・協働する仕組みづくりを推進する（地域学校協働本部にかかわるボランティア数）
- 高校魅力化推進事業・・・幼小中高、さらに地域へとつながる「連続した学びの環境整備」庁内横断的に取り組む（市内高校進学割合）

【蒜山振興局】

- 山焼きの継承と経済・文化的活用・・・草原保全や希少種保護の「保全」とGREENableブランド等との連携による「利用」が両立する持続可能な仕組みを構築（茅材の生産等）
- 蒜山全域の周遊拡大と滞在型観光の推進・・・サイクリングロードをいかしたサイクリング観光の推進観光施設の魅力向上、連携強化（レンタサイクル利用者数等）

【北房振興局】

- 協働のまちづくりの推進・・・街並みに大勢の人が交流する活性化イベントを実施（体験講座開催数）
- 地域の特性を生かした観光振興・・・里山里海交流館「しんぴお」等における里山の地域資源を生かした交流事業を実施（拠点施設での交流事業の回数）

【落合振興局】

- 健康づくりのための実践活動支援・・・集いの場を立ち上げ活動を支援（「集いの場」の新規開設数）

【勝山振興局】

- 地域の困りごとを解決する機能を集約した“小さな拠点づくり”を推進します。・・・
 - ①少子高齢化が著しい地区住民のこれまでの取組を尊重しつつ、発展と拠点機能の向上支援
 - ②富原地区のこれまでの取組が未来づくりセンターや地域自治振興拠点につながるよう、世代交代及び、取組が始まった若者世代の組織の活動を支援（組織に関わる人数）

【美甘振興局】

- 地域の強みを活かした地域振興・・・ワカモノアクションによる地域づくり事業の企画運営（若者アクション企画実施）
- コミュニティ・地域づくり（地域自治、協働、経済活動）・・・地域での検討委員会等を立ち上げたデマンド交通の検討（課題検討会議）

【湯原振興局】

- 地域振興事業（二川地域）・・・二川みらいづくりセンターを拠点とした地域づくり（施設の利用者数）

- テレワーク施設の有効活用・・・温泉+サウナ+テレワークによる都市部との交流（利用者数等）

【消防本部】

- 消防施設等の充実強化・・・北房分署庁舎建設により出動時間の短縮を図れるように整備推進（出動時間（出動指令確受～出動まで））
- 市民が安心して暮らせるまちづくり・・・「消防士の台所」を実施し身近な消防署という理解を得る取組実施（消防を身近に感じた割合）

【湯原温泉病院】

- 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制の確保・・・新型コロナウイルス感染症の予防効果のあるワクチン接種を、平日1日当たり60回分の接種を目標にワクチン接種体制確保（ワクチン接種回数）